

## 川村中高図書館



## おすすめ図書

(QRコードから出張貸出も利用できます)



春の始まりとされる「立春」が過ぎてもまだまだ寒い日が続くこの時期。思わず縮こまってしまいそうですが、そんな時には読書がおすすめです。心が温くなる本を読むと気分も明るくなり、元気になりますよ。今回は心がほっこり温くなる本を紹介します。もうすぐ来る春本番を迎えるためにも、心も身体も元気に過ごしてくださいね。

ズボン船長さんの話

角野 栄子 KADOKAWA (913/カ)



「魔女の宅急便」の原作者が書いた物語。色々な海峡や島、国の名前が出てくるので想像するとワクワクしてきます。そしてどの話もとってもほっこり。船長さんに生きる勇気をもらい元気になる主人公のように、いつの間にか元気になってくるはず。最後に「8つ目の海」を目指して船出したズボン船長さん。今度はどんな素敵な冒険をするのでしょうか…。

本が紡いだ五つの奇跡

森沢明夫 講談社 (913/㊦)



一冊の本が様々な人を繋いでいく物語。小説を書く人、編集する人、本のデザインをする人、それを売る書店の人、そしてその本を買って読む人…。素敵な繋がりに、心が温かほっこりしてきます。前向きに生きる登場人物に元気をもらえますよ。



## こちらもおすすめ

総合百科事典 ポプラディア第三版 全18巻

ポプラ社 (百/031/ポ)



調べ学習などにもたくさん活用されているこちらの百科事典。もちろん「太陽」や「スープ」など、あたたかさをイメージさせる言葉も引くことができますよ。辞書を引き、知っている言葉を深めることは豊かな表現力・思考力にも繋がります。なかなか辞書を引く機会のない今の時代だからこそおすすめです!!

## 「鹿の王」

川村学園女子大学の特任教授、上橋菜穂子先生の「鹿の王」が映画になりました。この映画の特大ポスターが図書館前に掲示されています。中高図書館にはこちらの小説の単行本と文庫本、両方が所蔵されています。ポスターを見てイメージを膨らませ、この機会に是非読んでくださいね。

